

第29回気象サイエンスカフェin名古屋

異常気象の未来予測 -春と秋が消え二季に？なぜ？-

いち早く「二季」化の問題点を指摘し、2025年の新語・流行語大賞トップ10に選出され、表彰式にも招かれた立花教授。「羽鳥慎一モーニングショー」等のテレビでお馴染みの教授が、気候の現状と未来予測、温暖化対策について、やさしく、ふかく、おもしろく解説。



スピーカー

三重大学大学院 生物資源学研究科 地球環境講座
気象・気候ダイナミクス研究室

教授 立花 義裕

経歴:

札幌南高校卒。ワシントン大学等を経て、現職。2024年東海テレビ文化賞受賞。
小学生の時に雪の少ない地域や豪雪地域への引っ越しを経験して気象に興味を持つ。
日本気象学会理事、日本雪氷学会理事。
一般向けの著書「異常気象の未来予測」(ポプラ新書2025年発行)。

日 時 令和8年2月22日(日) 14時30分~16時

場 所 名古屋市港防災センター 3階 講習室(港区役所と合築)

名古屋市港区港明一丁目12番20号

名古屋市営地下鉄 名港線 港区役所駅から3分

定 員 40名(先着順)

参 加 費 無料 ※ドリンクの提供はありません。会場は飲食厳禁。

ただし、ペットボトル、水筒の持ち込みはできます。

申込方法 メールにて、tokaishibu-contact@yoho.jp 日本気象予報士会
東海支部 亀山まで。

件名は「気象サイエンスカフェ参加希望」としてください。

本文に住所(都道府県のみ) 氏名、所属(気象予報士会会員、
大学生、会社員、公務員等)

メールアドレス記載の上個人ごとにお申し込みください。

申込時に記載された個人情報はサイエンスカフェ関係の連絡以外
には使用しません。

Zoomなどオンラインの参加募集は行っておりません。

主催(公社)日本気象学会中部支部、(一社)日本気象予報士会東海支部